

2020 年 10 月 12 日

新執行部代表あいさつ

UA ゼンセン日本介護クラフトユニオン（NCCU）

会 長 染川 ^{あきら} 朗

新執行部を代表しての挨拶を述べるにあたり、先ずはコロナ禍の中、人と人との接触が避けられない中で、懸命に人と社会を支えていただいている仲間の皆さんに敬意を表します。

去る 10 月 10 日、NCCU は第 22 回定期大会を開催し、各総支部を代表する代議員の皆さんとともに今年度の新しい方針等について確認のうえ決定しました。

また、役員を改選し会長・事務局長等の三役 4 名、本部の各セクションの責任者を務める常任中央執行委員 8 名、総支部を代表する中央執行委員 11 名、会計監査 6 名を選出いたしました。

今期はコロナ禍の中での活動ということもあり組合活動を進めるうえで重視している Face to Face が制約されるなど、例年通りの活動を制約せざるを得ない困難な要素もありますが、コロナ禍での現場の課題の克服や、私たち介護従事者の処遇や働き方に大きな影響を与える来年 4 月の介護保険制度改正、報酬改定に向けての活動、労働条件・環境を改善するための各法人との協議など、しっかりと取り組んでいく所存です。

定期大会で、組合員から歌詞やキーワードを募集して作られた組唱歌『絆のもとに』を披露しましたが、この歌のフレーズに「ひとりひとりが踏み出すことで ひとつひとつに向き合うことで 未来を築こう 絆のもとに」というフレーズあります。労働組合活動の原点はこのフレーズそのものです。

新執行部と仲間の皆さんと一丸になり、共に踏み出し、共に向かい、私たちの未来を築いていくことを誓って新執行部を代表しての挨拶とさせていただきます。

以上